

令和6年度事業計画・収支予算等が承認される ～第4回理事会、第3回評議員会～

3月6日(水)に第4回理事会、3月27日(水)に第3回評議員会を開催し、令和5年度収支補正予算、令和6年度事業計画及び収支予算などの議案が承認されました。また、理事会では、会長及び常務理事の職務執行状況の報告も行いました。



令和6年度は、第五次県社協総合計画「県社協ビジョン」が掲げる「くまもとの『ふだんのくらしのしあわせ』を協働でつくります」の基本理念を達成するため、引き続き①生活困窮者自立相談支援事業における一体的な支援の提供、②既存の地域福祉施策への移行に向けた市町村地域支え合いセンター支援の強化、③ボランティア活動に関する情報発信とNPO法人との連携強化、④災害ボランティアセンターICT化の促進とガイドラインの改訂、⑤地域福祉権利擁護事業の体制強化と成年後見制度へのスムーズな移行の確保、⑥コロナ特例貸付の借受世帯への適切な支援と適正な債権管理の実施、⑦市町村社協の組織体制強化と社協間のネットワーク促進、⑧SNSの活用による社協活動に関する情報の発信、⑨福祉人材無料職業紹介事業の充実・強化、⑩地域における福祉人材確保事業の実施、⑪人材確保と定着促進のための事業所支援、⑫第五次県社協総合計画の最終年度の取組みの推進と第六次県社協総合計画を策定などに力点を置いて取り組むこととします。

評議員1名を選任 ～第3回評議員選任・解任委員会～

第3回評議員選任・解任委員会を書面で開催し、評議員1名が選任されました。任期は、令和6年4月1日から令和6会計年度に関する定時評議員会終結の時までとなります。【敬称略】

役名	氏名	主たる役職名
評議員	ふくしま ひでのぶ 福 鳥 秀 信	県救護施設協議会 会長

「株式会社セルモ」「ユウベル株式会社」が新たに加加入 ～「熊本見守り応援隊」協定締結式～

「熊本見守り応援隊」の協力団体に、株式会社セルモとユウベル株式会社の2社が新たに加わり、3月11日(月)に県防災センターで協定締結式が行われました。

締結式では、株式会社セルモ代表取締役社長の岩上梨可氏から、「地域の方々との関わりを業務としてだけではなく、社会貢献につなげていきたい」、ユウベル株式会社代表取締役社長の上田一徳氏から、「互助の精神という原点に戻って地域と事



業者とのつながりを大切にし、地域における見守りの幅を広げる一助となりたい」とそれぞれ挨拶されました。

「熊本見守り応援隊」は平成23年度に発足し、県社協・県民児協を含む5つの関係機関と民間事業者が協力して地域の見守り活動に取り組んでおり、今回で24の事業者との協定締結となりました。

また、冠婚葬祭事業者としての本事業への参画は今回が初めてになります。

「熊本資機材ネットワーク事業」の協定を締結！

3月27日(水)、本会と特定非営利活動法人バルビーは、「災害時におけるボランティアセンターの運営に伴う資機材等の管理運用(熊本資機材ネットワーク事業)に関する協定」を締結しました。

本事業は、災害時におけるボランティアセンターの運営に必要な資機材のストックヤードを構築し、両者が協働して管理運用を行うことで、ボランティアによる福祉救援活動を円滑かつ効果的に展開することを目的に、令和4年度から取り組んでいます。

昨年7月の梅雨前線による大雨被害では、同団体と連携し、益城町社協や福岡県の広川町社協へ資機材等の貸出・提供を行うとともに、1月1日に発生した能登半島地震においては、現在、石川県の輪島市社協や内灘町社協への資機材等の貸出・提供を実施しています。

今後も支援団体等との連携強化を図り、被災者の生活安定や被災地の復旧・復興を支援します。



【左:バルビー中村代表理事
右:県社協 良永会長】

人材育成や定着、組織強化を支援 ～令和5年度社会福祉従事者研修事業～

令和5年度の社会福祉従事者研修事業は、受講者のニーズに基づく研修プログラムの企画開発と充実・強化を図りました。また、受講者アンケートにより研修ニーズの把握・分析を行い、次年度の研修内容検討に役立てました。

研修内容は、生涯研修課程4コースを計9回、課題別研修21コースを計24回、合計33回の研修を実施しました。感染症対策と受講者アンケートの結果を踏まえ、13回をオンラインで開催することで、事業の安定的な実施と受講者の利便性向上を実現しました。また、オンデマンド型研修の充実を図り、職場内研修での活用や、受講者の業務の都合に合わせた受講が可能となりました。

生涯研修課程では、初任者から管理職員までのキャリアパスに合わせた研修を実施しました。課題別研修では、ビジネスマナー、モチベーションアップ、リスクマネジメント、スーパーバイザー養成、チームビルディングなど、多様なテーマを取り上げました。生涯研修課程は355人、課題別研修は719人(オンデマンド型を除く)、オンデマンド型研修は事業所82か所・個人214人が受講しました。

今後も、さらなる改善を図り、質の高い研修事業を実施することで、社会福祉従事者のスキルアップと質の高いサービス提供を支援していきます。

寄附のお礼

2月29日に明治安田生命保険相互会社熊本支社様、3月4日に熊本県庁友会様、3月15日に株式会社テレビ熊本様、3月29日に東京エレクトロン九州株式会社様より寄附金をいただきました。

ご寄附いただきました浄財は、民間福祉団体やボランティア活動の支援、社会福祉事業の振興などに有効に活用させていただきます。

【写真 左:㈱テレビ熊本 河津代表取締役社長 右:米田事務局長】



事務局職員人事異動のお知らせ(令和6年4月1日付け)

令和6年4月1日付けで人事異動を行いましたので、お知らせします。




氏名	異動後の所属及び職名	異動前の所属及び職名
大野 沙織	福祉基盤部 福祉人材・研修センター 主事	総務部 総務企画課 主事
上原 祐次郎	福祉基盤部 施設団体支援課 主事	福祉基盤部 福祉人材・研修センター 主事

【退職者】(令和6年3月31日付け)

氏名	所属及び職名
西 俊也	福祉基盤部 施設団体支援課 課長補佐
林田 歩	福祉基盤部 施設団体支援課 主事補

各課トピックス

* お問合せは、県社協各課まで

総務企画課	福祉資金課										
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-223-6762 / FAX 096-324-5456										
<p>◆特別賛助会員入会のご案内◆</p> <p>本県の地域福祉の推進のためには、県民の皆様をはじめ、企業、団体の皆様の主体的なご協力が必要です。多くの皆様のご賛同をいただき、目的達成のために特別賛助会員として入会いただきますようお願いいたします。</p> <p>詳細は、総務企画課へお問合せいただくか本会ホームページをご確認ください。</p>	<p>◆市町村社協生活福祉資金貸付事業 新任職員等研修会のご案内◆</p> <p>日時 令和6年4月30日(火)13:30~16:00 会場 県総合福祉センター5階「研修ホール」 対象 新任の生活福祉資金担当職員及び相談員 内容 生活福祉資金制度の概要、業務運営の手引き、各資金の概要及び取扱いについて ※詳細は、福祉資金課へお問合せください。</p>										
地域福祉課	地域福祉権利擁護センター										
TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5474 / FAX 096-355-5440										
<p>◆市町村社協活動支援個別訪問の実施について◆</p> <p>市町村社協における各事業の課題やその対応策の検討と情報共有を図ることを目的に実施している標記個別訪問について、令和5年度は23市町村社協を訪問させていただきました。</p> <p>令和6年度も同様に、22市町村社協を訪問する予定としておりますので、当該社協の御協力をお願いします。</p>	<p>◆市町村社協個別訪問実施のお知らせ◆</p> <p>地域福祉権利擁護事業の実施状況を把握するとともに、今後の課題等について共有・検討するため、各市町村社協への個別訪問を実施します。</p> <p>今年度は、昨年度訪問していない社協・支所への訪問を予定しています。訪問先の社協と日程調整を行い、順次実施していきますので、ご協力をお願いします。</p>										
ボランティアセンター	施設団体支援課										
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440										
<p>◆助成金情報のご案内◆</p> <p>本会ホームページでは、公益財団等によるボランティアや地域福祉活動等に対する助成金や補助金等の最新情報を随時掲載しています。</p> <p>検索方法は、本会トップページの『助成金を利用したい』から確認が可能です。</p>	<p>◆生計困難者レスキュー事業のご案内◆</p> <p>本事業は、事業実施法人に指定された県経営協会員法人が社会福祉法人の社会貢献活動として、社協や行政機関と連携し、生計困難者が公的な制度やサービスなどを受けられるまでの間、必要に応じて生活必需品の給付、一時的な住まいや食事の提供等の経済的援助を行うものです。</p> <p>※詳細は、施設団体支援課へお問い合わせください。</p>										
福祉人材・研修センター	ご案内										
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464											
<p>◆人材確保のための貸付事業のご案内◆</p> <p>地域の福祉・介護・保育人材の育成・確保・定着を支援するための各種貸付事業を実施しています。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">介護分野</th> <th style="text-align: center;">保育分野</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護福祉士修学資金</td> <td>保育士修学資金</td> </tr> <tr> <td>社会福祉士修学資金</td> <td>就職準備金</td> </tr> <tr> <td>実務者研修受講資金</td> <td>未就学児の保育料一部</td> </tr> <tr> <td>再就職準備金</td> <td>保育補助者雇上費</td> </tr> </tbody> </table>	介護分野	保育分野	介護福祉士修学資金	保育士修学資金	社会福祉士修学資金	就職準備金	実務者研修受講資金	未就学児の保育料一部	再就職準備金	保育補助者雇上費	<p>◆県社協公式アカウントで情報配信中◆</p> <p>本会では各種SNSを活用して、社協活動、ボランティア、各種助成金、就職・キャリア支援等の情報について配信しています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  【YouTube】 </div> <div style="text-align: center;">  【Instagram】 </div> <div style="text-align: center;">  【Facebook】 </div> <div style="text-align: center;">  【LINE】 </div> </div>
介護分野	保育分野										
介護福祉士修学資金	保育士修学資金										
社会福祉士修学資金	就職準備金										
実務者研修受講資金	未就学児の保育料一部										
再就職準備金	保育補助者雇上費										